

# このトキ待っていた

## 穴水で飛来確認



本州最後の生息地近くで目撃されたトキ  
＝16日午前11時半、穴水町首福(同町提

## 里帰りに歓喜の声

「この時を待っていた」。本州最後の生息地である穴水町に16日、朱鷺色の羽ばたきがよみがえった。野生トキ「能里」が捕獲され、佐渡に移って40年。ふるさと空づくりに表現した「里帰り」に関係者から歓喜の声が上がった。【一宮(本報)】

トキを写真に収めた。場に駆けつけた穴水町... 現物は能里が捕獲さ... んから連絡を受け、現れた同町乙ヶ崎に近い... めたい」と喜んだ。

「トキらしき鳥が発見された」。午前11時半ごろ、穴水町から一報を受けた石川県自然保護課は、職員が確認作業を進めた。約1時間後には同町から送られてきた写真を確認し、トキと特定。里帰りについて確認されている雌のうちの1羽の可能性が高いとみられる。

環境省がトキに付けている衛星利用測位システム(GPS)機能付き発信器では、数日たかないとトキの滞在場所や移動距離などが把握できない。県庁では、職員がやむを得ずながら穴水町からの追加情報を待った。

遺体頭部捜索へ  
あす警察犬導入  
スーツケース事件

金沢市二俣町のスーツケース事件で、金沢中署捜査本部は17日、遺棄現場に警察犬を導入し、被害者の韓国・済州島の済州道南済州郡南元邑出身、康善福(さん)(32)を捜索する捜査本部の嘱託に出勤要請の遺体が王ダム付近を捜索中、周辺や医



トキ(新潟県佐和田市)一羽(と四)から2組4羽がいしかわ動物園(能美市)に移送され、分散飼育が行われている。16日現在で、有精卵と確認された4個を含む計8個の卵が産まれている。県は「見つけたら驚かさぬように見守り」を要請。本義雄(市上中山町)

# 穴水に40年ぶり飛来

# 夢に見た このトキ

## 里帰りに感激「おかえり」

「ふるさとのおいがしたのか」。佐渡に放鳥されてから一年半余り、能登でトキが選んだ場所は、およそ180キロ離れた本州最後の生息地、穴水町だった。40年前に能里の捕獲に当たった町民は「里帰り」に感激し、初めてその羽ばたきを見た人は、美しいとき色の翼に目を奪われた。「おかえり」「夢のよう」。

穴水の人々はトキの飛来を喜び合い、能登定着を願った。

【1面に本記】

松下幸治(60)さん、喜代子さん(60)夫婦が1羽の鳥を見つけたのは、穴水町曾福の親類宅を訪ねた帰り道だった。田んぼの中を行き来しながら餌をついばむ鳥は、まさにトキだった。

地元の農業坂本勝義さん(68)が町役場に連絡、駆け付けた企画情

「能里」捕獲ゆかりの谷口さん  
「ふるさとのおいあった」

坂本さんによると、トキは午前11時半ごろ、数羽のガラスが近づいてくると羽を広げて飛び上がり、上空で旋回して七尾市中島町方面へ飛んでいったという。松下さん夫婦は「羽を広げるとピンク

色が鮮やかで、とてもきれいだった」と振り返った。

現場は40年前に能里が捕獲された穴水町乙ケ崎に程近い。能里のような環境づくりを進めたい」と笑顔を見せた。

石川宣雄町長は「再び、すみ着いてくれるような環境づくりを進めたい」と笑顔を見せた。

石川県自然保護課によると、トキは3月下旬から6月下旬の繁殖期は、雄より雌の方が活発に移動する傾向にある。定着場所としては山が近くにある谷間を好む。今回、飛来した場所は餌となる「ミミズ」などを確保できる田んぼがあり、ワシやタカ、テンといった天敵が少ないなど、トキにとって条件がよいとい



加賀市に続いて穴水町にも飛来したトキ。県民がその姿を身近に確認できる機会は今後、増える可能性がある。環境省や県は「無関心の関心」で見守ってほしい」と呼び掛けている。

トキは集落周辺の水田や草地などで餌をつくり、木の上に巣をつくる。見守る際は、双眼

観察は「遠くから静かに」

う。

中島、珠洲でも情報

穴水町に飛来したトキは黒部市に定着しており、今年に入って富山市八尾町のほか、石川県では3月27日に加賀市、福井県では福井市とあわら市で目撃されている。

穴水町によると、16日午後4時10分ごろ、七尾市中島町西岸でもトキの目撃情報があっ

た。珠洲市は15日午後3時ごろ、豊後(68)が、上空を飛ぶ鳥が上空を飛ぶ鳥が目撃する姿を撮影

### 卵3

トキ4羽を中の一しか(能美市)で



かほく市横山の自動車販売店「北国オート」で16日までに、販売用の軽自動車エンジンルームに、セキレイ科のセグロセキレイが巣

子育て」  
車延期



巣立ちを待ち、楽し